

「デジタル化・AI導入補助金2026」の概要（令和7年度補正）

資料 17-3

- 中小企業・小規模事業者等の労働生産性の向上を目的として、**デジタル化やDX等に向けたAIを含むITツール（ソフトウェア、サービス等）の導入**を支援する補助金。
- 令和7年度補正予算事業から、「**デジタル化・AI導入補助金（旧：IT導入補助金）**」と名称を変更。

	通常枠	複数者連携 デジタル化・AI導入枠	インボイス枠		セキュリティ 対策推進枠
			インボイス対応類型	電子取引類型	
活用 イメージ	ITツールを導入して、 業務効率化やDXを推進	商店街など、 複数の中小・小規模事業者 で連携して ITツール等を導入	ITツール等を導入して、 インボイス制度に対応	発注者主導でIT ツールを受注者に共 有し、取引先のイン ボイス対応を促す	サイバーセキュリ ティ対策を進める
対象経費	ソフトウェア購入費、クラウド利用料（最大2年分）、 導入関連費 （保守運用やマニュアル作成等のサポート費用と、 IT活用の定着を促す導入後の“活用支援”） も対象			クラウド利用料 （最大2年分）	サイバーセキュリ ティお助け隊サー ビス利用料 （最大2年分）
	単独申請可能なツールの拡大	ハードウェア購入費			
補助上限	ITツールのプロセス数が 1～3つまで： 5万円～150万円 4つ以上： 150万円～450万円	(a)インボイス枠対象経費： 同右 (b)消費動向等分析経費： 50万円×グループ構成員数 (a)+(b) 合わせて3,000万円まで (c)事務費・専門家費：200万円	ITツール： 1 機能：～50万円 2 機能以上：～350万 円 PC・タブレット等： ～10万円 レジ・券売機等： ～20万円	～350万円	5万円～150万円
補助率	中小企業：1/2 最低賃金近傍の事業者：2/3 (令和6年10月から令和7年9月の間で、 「当該期間における地域別最低賃金以上 ～令和7年度改定の地域別最低賃金未 満」で雇用している従業員が全従業員 30%以上である月が3か月以上であること を示した事業者。)	(a)インボイス枠対象経費：同右 (b)・(c)：2/3	～50万円以下：3/4 (小規模事業者：4/5) 50万円～350万円：2/3 ハードウェア購入費：1/2	中小企業：2/3 大企業：1/2	中小企業：1/2 小規模事業者：2/3